

「内川芳美記念マス・コミュニケーション学会賞」作品の推薦公募について

日本マス・コミュニケーション学会
内川芳美基金運営委員会

元日本マス・コミュニケーション学会会長、内川芳美先生のご遺族からのご厚志によって、2005年に内川芳美基金が設立されました。この基金を基に、「内川芳美記念日本マス・コミュニケーション学会賞」が2年に一度授与されます。受賞者には賞状及び副賞として賞金が贈呈されます。

第5回の学会賞授与式は、2015年6月13日（土）に同志社大学今出川校地（新町キャンパス）で開催される総会で行われます。つきましては、多くの作品を選考の対象とすべく、会員からも、学会賞にふさわしいと考える作品の推薦を求めます。選考作業は、2015年1月から、内川芳美記念マス・コミュニケーション学会賞選考委員会が行います。

推薦の対象となる作品は次のとおりです。なお、公募に当たっては自薦を認めません。

- (1) 原則として、マス・コミュニケーションならびにジャーナリズム研究に大きく寄与した作品。対象作品は単著、共著、編著の単行本、資料集などの作品。
- (2) 受賞対象者は、日本マス・コミュニケーション学会の会員であること。
- (3) 受賞対象作品は過去2年間（2013年1月1日から2014年12月31日まで）に刊行されたもの。

推薦方法：日本マス・コミュニケーション学会のサイトから推薦書をダウンロードし、対象作品名、著者名、出版社、出版年、推薦理由を付して、2015年1月10日までに学会事務局 (mcom@tsc.u-tokai.ac.jp) へメール添付で送付してください。

【参考】内川芳美基金運用規約第2条「基金は「言論の自由」、平和、非暴力を希求する故人の遺志に基づき下記の事業を行う。①内川芳美記念マス・コミュニケーション学会賞 ②海外学会・研究者等との国際交流事業 ③その他、故人の遺志にかなう事業」